

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			運動や制作等、用途によってグループの人数や配置を工夫しながら取り組んでいます。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			児発管1名、保育士2名、児童指導員2名、指導員1名で支援に当たっています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			今後も職員が取り組める仕組み作りを指導・助言していきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			今回が初めての実施になります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			今回が初めての実施になります。事業所HPにて公開致します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	実施できていませんので、今後検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			研修や講演会の情報を提供し、参加できる環境を整えていきます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			課題の話し合い等を行う時間を作っております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			全員でアイデアを出し合い作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			曜日毎にテーマを設けています。土・祝日、長期休暇には、様々なイベントや行事を計画しています。また、子ども達からの希望を聞き取り、活動へ取り入れることもあります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			サービス提供時間や長期休暇を考慮し、出来るだけ様々な経験が出来るよう作成しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			毎朝、ミーティングにて確認しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		支援終了後ではなく、翌朝に振り返りと当日のミーティングを行っています。緊急を要するものは、当日に電話等で共有し、対応しております。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録と記録チェックを行い、漏れがないように気を付けています。また状況を詳しく記入し、確認が出来るようにしています。
--	----	--	---	--	--	---

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			運動や制作、SST活動等月ごとに計画し、目標を持って実施しております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			勤務体制を調整し、参加が出来るようにしております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			送迎時に情報交換を行ったり、必要に応じて電話での対応を行っております。また、保護者を通して連携を図っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			6	該当する事例がございません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			お電話でお話を伺ったり、就学支援シートを活用し、情報共有しております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			6	該当する事例がございません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	5	もっと多くの研修に参加できるよう、環境を整えていきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3		戸外活動時は、地域の方や地域の子どもたちと交流する機会があり、一緒に運動や水遊びを行うこともあります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			6	参加出来ておりません。今後検討します。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳でのやりとりや、送迎時、モニタリング時に行っております。また、必要に応じて、電話での情報交換を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5		ご家庭でのお悩みや困りごと等の相談があった場合には、事業所での取り組みや成功事例をお伝えし、ご家庭での参考にして頂けるようにしております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時にお伝えしております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			随時連絡が取れるようにしており、迅速に対応が出来るようにしております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	コロナ禍で実施できませんでした。検討し実施したいと思います。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			重要事項説明書にて窓口を説明・周知しており、苦情や相談があった際には迅速に対応しております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月活動予定表等、お便りを発行しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			お便りやSNS写真等配慮しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			視覚的な配慮をしたり、1つずつ伝える等、わかりやすい方法を考えながら支援を行っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	地域の行事に参加することはありますが、事業所に招待することはありませんでした。今後検討していきます。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			今後保護者への周知を徹底していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			定期的に避難訓練や防災センターでの体験学習を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			マニュアルの策定、社内研修を行っております。今後も定期的に行います。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			6	現在該当する児童はいませんが、手順の確認はマニュアルを通し、確認しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			6	現在は該当する児童がいません。今後必要に応じて対応いたします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			今後も継続して行い、事故防止へとつなげていきます。